



R5, 2, 1発行

真冬の寒さに負けず、頬や鼻を赤らめながらも元気に戸外を散歩している子どもたち。

・・・ちゃん、・・・ちゃん、・・・ちゃんは保育者とだけでなく友だちとの手繋ぎ散歩にも興味が出てきました。手繋ぎ散歩を繰り返すことで友だちとの手繋ぎの楽しさを感じ、友だちに手を伸ばして繋ぎたい思いを伝えるようになりました。今は数メートルで繋いでいる手が離れてしまっていますが、今後も安全が確保出来る場所で手繋ぎ散歩に誘い、手繋ぎの距離を伸ばしていきたいと思います。・・・くん、・・・くん、・・・くんは避難車に乗って戸外散歩へ出掛けると車や犬、花などの様々なものに興味を示し、指差しをして保育者に思いを伝えています。「〇〇いたね、綺麗だね」など思いを受け留めてもらおうと、さらに嬉しそうにしています。また歩き散歩に誘うと抑揚をつけて声を発し笑顔も見せています。引き続き暖かい日には戸外へ出て、冬の空気に触れていきたいと思います。

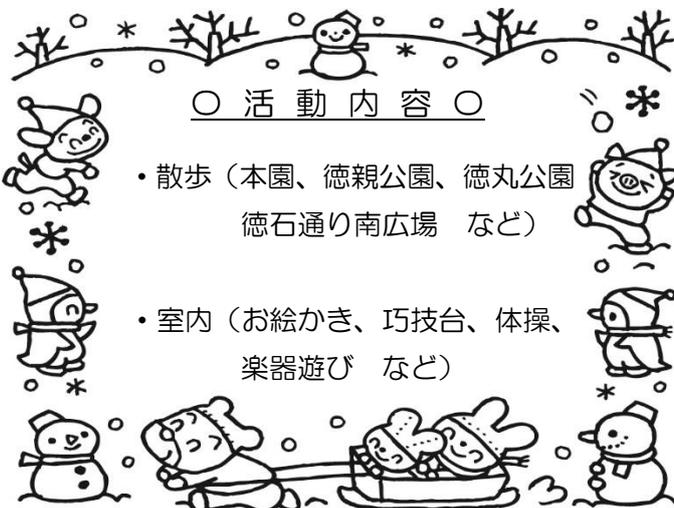
さて、ひよこ組全員が一回睡眠へ移行し、りす組と日々の生活を一緒に過ごすことが増えてきました。一つ上の子どもたちの遊びに興味を示し近寄って一緒に遊んだり、赤ちゃんの人形をお世話する姿が見られています。保育者との関わりだけでなく、子どもの集団の中で遊びを真似たり、やり取りを通して刺激をもらっています。玩具の取り合いをする場面も見られますが間に入り気持ちを受け留めたり、時には見守ったりして「自分で！」の意欲を育てていきたいと思っています。



○ 今月のねらい ○

*全身で使った遊びを取り入れながら、身体を動かす楽しさを知る。

*自分でズボンをあげようとしたり、靴を脱いでみたり、身の回りのことに興味を持つ。



○ 活動内容 ○

- ・散歩（本園、徳親公園、徳丸公園
徳石通り南広場 など）
- ・室内（お絵かき、巧技台、体操、
楽器遊び など）



着脱では自分でズボンやオムツを脱いでみようとしていたり、「ここに足を入れるよ」の声掛けに反応して足を入れたりする練習をしている子どもたち。一人で出来ると「できた！」と満足そうな表情を見せて知らせてくれるようになりました。引き続き脱ぎ履きしやすい服をご用意頂きますよう、お願い致します。